



「小規模修繕工事希望者登録制度」の創設を求める請願書

栗東市議会
議長 高野正勝 殿

2011年2月22日

【請願者】

団体名 草津民主商工会

代表者名 山下 豊一

住 所 栗東市川辺424



【紹介議員】

太田 若美子
大西 時子
國松 清太郎



【請願趣旨】

入札資格のない中小業者に小額工事を発注し、地元業者の仕事おこしの制度を創設されることを求めます。

【請願理由】

長引く不況の下、「いつか景気が上向くと我慢してきたが全然良くならない。蓄えも底をついた」、「サッパリ仕事がなく生活が大変」、「借入金が返済できない」、「仕事がないので朝5時起きで岐阜県まで行っている」など、中小業者の営業と暮らしはますます厳しくなっています。そして、中小業者の苦境は地域経済の落ち込みとなっています。今日ほど地域経済と中小業者を活性化、元気づける自治体の施策が求められている時はありません。

そんな中、今、全国で小規模修繕工事希望者登録制度を実施する自治体が増えています。この制度は経営審査を受けた指名業者の入札でなく、50万円（実施自治体で異なる）以下の工事につき、指名業者であるなしを問わず登録をした業者に発注する制度です。

現在随意契約になっている小額工事を登録業者に発注するもので、この制度は予算を伴うものでなく自治体の工事の発注方法の改善で実施できる内容です。

「仕事の激減」で困っている中小業者を元気づけ、地域経済全体も元気づけられる制度として実施が求められるものであり、次の事項を請願します。

【請願項目】

栗東市として、小規模修繕工事希望者登録制度を実施されたい。